

## 第3章 基本理念・基本目標及び具体的施策

### 1 基本理念

那須塩原市教育振興基本計画の基本理念「未来を切り拓く創造力と他者を思いやる想像力を育み 生涯にわたって自分らしく自立して生き抜くことができる人づくり」を踏まえ、本市の学校教育情報化推進計画の基本理念を次のとおり掲げ、各施策に取り組んでいきます。

#### — 基本理念 —

**個別最適な学びと協働的な学びを通じて、全ての子供たちの可能性を引き出し、予測困難な未来を切り拓く創造力と他者を思いやる想像力を育む人づくり教育の実現**

これまで、本市の教育は、「楽しさいっぱい、夢いっぱい、ふるさと大好き、那須塩原っ子」を目指す子供像に掲げ、市誕生以来「人づくり教育」を基本に据えて進めてきました。

一方で、AI、ビッグデータ、IoT、ロボティクス等の急速な進展に伴い社会の在り方が劇的に変わり、予測困難な時代が到来する中、学校教育にも変革が求められています。本来全ての子供たちがもっている、知的好奇心や学ぶ意欲を引き出し、伸ばすためには、教育の質の向上が必要不可欠です。

本市ではICTを効果的に活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」を通じて、誰一人取り残すことなく、全ての子供たちの可能性を引き出し、教育の質の向上に取り組みます。

#### 子供たち一人一人に個別最適化された学び（個別最適な学び）

- 個に応じた指導を一層重視し、特性や学習進度等に応じ、指導方法や教材等の柔軟な提供を行います。
- 子供の成長やつまずき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえたきめ細かな指導と支援を実現します。

#### 他者と協働し新たな価値を創造する学び（協働的な学び）

- 多様な他者と協働する過程において、子供一人一人のよい点や可能性を生かし、異なる考え方が組み合わせる「よりよい学び」を創出します。
- 子供一人一人が自分の進度を大事にしながら共同で作成・編集等を行う活動や、多様な意見を共有しつつ合意形成を図る活動など、他者と協働して学ぶ機会を充実します。

「個別最適な学び」、「協働的な学び」を通じて、自らの将来を新たな価値で切り拓くことができるたくましい「創造力」と、自分とは異なる多様な考えや文化を理解、尊重し、他者を思いやることができる豊かな「想像力」を育み、本市が誕生以来取り組んできた「人づくり教育」の実現を図ります。

## 2 基本目標

---

本市では、情報通信技術の発達による教育内容の変化に対応するため、学校のICT環境の充実、教育の情報化に向けた教員の資質向上に取り組んできました。また、児童生徒に対する指導では、学習指導要領に準拠した情報教育と情報モラル教育の充実や、ICTを活用した授業改善について進めています。さらに、保護者・地域に開かれた学校づくりに向け、学校ホームページによる情報公開などにも取り組んでいます。

今後は、これまでの取組みをさらに充実させるとともに、教育活動において、教員や児童生徒によるICTの積極的・効果的な活用を推進し、「子供たち一人一人に個別最適化された学びの実現」や「他者と協働し新たな価値を創造する力の育成」に着実につなげることが求められています。

そこで、本計画では次の5つを基本目標に掲げ、施策を展開していきます。

**① 児童生徒の情報活用能力育成**

**② 教員のICT活用指導力の向上**

**③ 教員の負担感の軽減に向けた校務の効率化**

**④ 学校情報セキュリティの確保と利便性の両立**

**⑤ ICTを活用するための支援体制**

### 3 具体的施策の体系

基本目標	基本施策	具体的施策
① 児童生徒の情報活用能力の育成	① 児童生徒が ICT を活用する機会の充実	① 学習者用コンピュータの安定運用
		② 学習用ソフトウェアの更新
		③ デジタル教科書(学習者用)の導入に向けての検討
		④ 児童生徒の情報活用能力の測定及び効果検証
	② 児童生徒が ICT を活用できる環境の整備	① 無線 LAN 環境の更新・拡充
		② 電子黒板の更新・拡充
		③ 学校通信回線の追加整備
		④ 家庭における通信環境導入支援
		⑤ オンライン授業用機材の整備
	③ 既存の ICT 環境の合理化	① パソコン教室の廃止検討
		② 実物投影装置の整備規模縮小
		③ 指導者用コンピュータの統合検討
	④ 情報モラル教育の推進	① 情報モラル教育に必要な教材等の整備
		② 情報モラルについて保護者との情報共有
	⑤ 特別な支援を必要とする児童生徒の ICT 活用機会の創出	① 特別支援教育用ソフトウェアの整備
② 特別支援教育用の周辺機器等の整備		
② 教員の ICT 活用指導力の向上	① 学習指導要領に沿った教育の推進	① なすしおばら学び創造プロジェクトの推進
		② カリキュラム・マネジメントの推進
		③ プログラミング教育で育む資質・能力の体系化
		④ プログラミング教材の更新
	② 教員の ICT 活用指導力の育成	① ICT 活用指導力の実態把握と対策検討
		② ICT 活用指導力向上のための研修等の実施
		③ 推進委員による授業研究及び研究成果の共有
	③ 教員の情報モラル教育に関する指導力の育成	① 情報モラル教育に関する情報共有の徹底
		② 年間指導計画への反映

基本目標	基本施策	具体的施策
<b>た</b> <b>校務の効率化</b> <b>③教員の負担軽減に向け</b>	<b>①校務効率化のための環境整備</b>	<b>①統合型校務支援システムの更新</b>
		<b>②校務用コンピュータの更新</b>
		<b>③教職員ネットワークシステムの更新</b>
	<b>②校務の効率化に向けた業務の見直し</b>	<b>①「働き方改革かがやきプラン」の推進</b>
		<b>②校務のデジタル化及びクラウドサービスの活用</b>
		<b>③コンピュータ使用型調査(CBT)の導入</b>
<b>の</b> <b>確保と利便性の両立</b> <b>④学校情報セキュリティ</b>	<b>①学校情報セキュリティポリシーの改定及び順守徹底</b>	<b>①学校情報セキュリティポリシーの改定</b>
		<b>②学校情報セキュリティポリシーの順守の徹底</b>
	<b>②学校情報セキュリティポリシーに沿ったICT環境の整備</b>	<b>①セキュリティ対策の見直し</b>
		<b>②クラウドサービス利用時のセキュリティ確保</b>
		<b>③セキュリティ対策の体制強化</b>
<b>た</b> <b>ための支援体制</b> <b>⑤ICTを活用する</b>	<b>①安心してICTを活用するための支援体制の充実</b>	<b>①ICT支援員等の人的支援の配備</b>
		<b>②ICT支援体制の見直しと支援の効率化</b>
	<b>②計画を推進する体制の確立</b>	<b>③教育委員会における内部体制の強化</b>
		<b>④市長部局との連携・会議の実施</b>
		<b>⑤推進委員会（仮）の設置と運用</b>